



2016-17年度R.I.テーマ
人類に奉仕するロータリー



2016-2017年度 久保田 勲会長

第2689回 例会
2017. 6. 5

会長あいさつ

週報 No.2052
発行 2017年 6月 15日
会長 久保田 勲
幹事 樋口 雅之
副会長 藤村 作
副幹事 須田 悦正
編集責任者・
クラブ広報委員長 長沼 大策

ビジターゲスト

RID2770
第5グループ ガバナー補佐
大貫 等 様
2016年 米山記念奨学生(卒業生)
チョウドリ・イムル君

行事予定

6月22日 結婚・誕生祝
クラブフォーラム⑤
「次年度計画について」
6月29日 (時間変更)
最終例会(家族例会)

本日は国際大会の都合から、日時変更となり月曜日の例会になります。ご出席いただきありがとうございます。大貫ガバナーエレクト様、米山記念奨学生(卒業生)のチョウドリ・イムル君、ようこそおいでくださいました。先週はUDトラックス様への会社訪問・移動例会でした。私は普通免許しかもってませんがテストコースで大型トラックに試乗させていただき、とても見晴らしがよい運転席でいい気分でした。

本日は元女子プロレスラーのブル中野さんをお呼びしていますので会長挨拶は短めにさせていただきます。アトランタ国際大会に行ってもまた次週、ご報告できればと思います。よろしくお願いたします。

幹事報告 樋口 雅之 幹事

◆甲子園大会で、プロカメラマンが撮影した集合写真が届きました。CD-ROMを購入したいと考えています。
◆6月末の最終例会は東武バンケットの「フローラ」でアトラクションに芸人のキャラメルマシーンさんをお呼びします。ぜひご家族と一緒に多数のみなさまのご参加をお願いします。



ビジターゲストあいさつ 第5グループ ガバナー補佐 大貫 等 様

4/21地区研修・協議会では2日間にわたり、あのように盛大にとどこおりに終了し、ありがとうございます。島村実行委員長様、久保田会長様をはじめ皆様方のご尽力で、頭がさがる思いです。懇親会も予想以上に大勢のロータリアンが残ってくださいました。これもみなさまのご尽力の賜物だと思っています。厚く御礼を申し上げます。



本年度はガバナー補佐を務め、皆様方に支えられて1年間やってこれました。本当にありがとうございます。ガバナー公式訪問は盛大に行われ、懇親会まで設営していただき浅水ガバナーも喜んでいました。IMはイレギュ

ラーで12月に開催させていただいたところ、多くの皆さまにお越しいただきました。4月の親睦ゴルフでは7名参加いただき、サクラもきれいで気持ちよくコースが回れましたね。

ガバナー補佐の役割として、上尾クラブさんは会員も増強し寄付状況100%超えの成果をあげてください、ありがとうございます。久保田会長様の若さでリーダーシップと行動力に感銘しています。行動力では年度初めにすでに野球のユニフォームをつくり、実際に甲子園に行つて、さらには試合に勝ってしまった。すごい業績だと思います。久保田会長のもとで、このクラブの活性化につながるのだから嬉しく思っています。次年度、藤村会長になられ、第5Gのリーダーの親クラブとしてよろしくご指導ご鞭撻をお願いいたします。

アトランタ国際大会にも8名ご参加いただきありがとうございます。次年度、いよいよ私のガバナー年度がスタートしますので、皆様方のお力添え、どうぞよろしくお願いたします。1年間ありがとうございます。

2016年 米山記念奨学生(卒業生) チョウドリ・イムル君

みなさん、お久しぶりです。突然お邪魔させていただいております。本日は、就職した会社の健康診断で上尾中央総合病院に来て、お昼頃に終わったので、大塚バスターガバナーに連絡したら、今日は例会だということ、食事をいただきにきました(笑)。6月29日の最終例会にも出席させていただきますのでどうぞよろしくお願いたします。



例会主題～卓話

元女子プロレスラー ブル中野様

ただいまご紹介いただいた元悪役レスラーのブル中野と申します。当時は体重が115キロありましたが、60キロ減量してまでは55kgでこんなに綺麗になってしまいました(笑)。今回、私よりもきつとたくさんの経験をおもちの皆様の前で講演をさせていただくのは恐縮ですが、私の経験もなにか人生の中でヒントになればと思ってお話しさせていただきます。



20年前に久保田社長さんとゴルフを回らせていた

いたことがあるのですが、昨年12月に「しじり先生」というテレビ番組をご覧いただき、もし講演ができればとご連絡をいただいて、このような機会をいただきました。ありがとうございます。

さて私がプロレスラーになろうと思ったのは、アントニオ猪木さんの試合を小学5年生の時にテレビで観たときからです。猪木さんはすごく大きな外国人選手と試合をしていて流血し、もう負けるのだらうなと思っていたら、最後になんと勝ったんですよ。そのとき人生の中で初めて熱いものがこみあげ鳥肌がたつて感動しました。猪木さんの勝利の瞬間に、それまでの私はしっかり生きてこなかったなと思い、そこからプロレスのファンになりました。中学生になってもファンで、母が「それなら女子プロレスラーになっちゃえば」と言い出し、率先してオーディションに応募してくれて、中学1年のときに合格しました。私の人生はそこで決まりました。中学卒業後は女子プロレスラーになることができました。その後、出身の川口市の中学校をけんか・・・というかトレーニングでまわりの中学校をシメました。

私は人気レスラーになってお金持ちになって川口に凱旋するんだという目標をもって、全日本プロレスに入門しました。入門してみると思い描いていたような夢の生活とは違って、地獄のような生活が続ききました。私は歌って踊れる人気者プロレスラーになろうと思って入門したのですが、女子プロの世界では、顔で人気者が悪役か決めるんですね。まさか私が悪役になれるかと思わなかったのですが、入門して2年目に悪役になることが決まりました。会社からは「絶対に人気者になろうなんて思うなよ。おさらは絶頂なんだからな」と言われ、ダンブ松本さん率いる悪役レスラーになりました。私が思い描いていた世界とは真逆の方に行ってしまったのですが、今日、私がいちばん言いたいのは「どんな場所でも自分に配られたカードで勝負するしかない」ということです。

はじめは地元で錦を飾って帰ろうと考えていたのですが、悪役になったことで家にも帰れない、辞めるにも辞められない、どこにも行く場所がありませんでした。でも配られたカードの中で勝負しなければならぬし、与えられた場所で一生懸命続けていけば少しずつ環境が変わっていくかなあと思っていました。練習は厳しく、給料も少なかったので支給

制のお米はすぐに食べてしまい、一時は業務用の紅ショウガをおかずにご飯を食べていましたが、練習がつらいつつ、仕送りしてほしいと、親には言えませんでした。2年目から悪役になったのでいきなりメインイベントになってしまい、毎日毎日試合で負け、試合後もダンブ松本さんに叱られ、毎日2試合も、悪役は本当に悪い人だと思われ、会場に着くと石を投げられました。血が出るほどでしたが、当時の悪役は笑っちゃいけないし、素顔も見せてはいけないし、サインもしてはいけない、嫌われなければいけないという会社の掟があり、石を投げられても「痛い」って言わずに「ぜんぜん大丈夫だよ」という顔をしていなければなりません。ほとんどの人は結婚か、練習がきつくて辞めていき、10人入門したら2人残る、くらいでした。

髪の毛も半分剃られ、もうここまでやったら「悪役でも人気になってやろう」と思ったんですね。マジソンスクエアガーデンで試合をした時には、ふっきれた顔をして、無理やり悪いことをするでもなく、チャンピオンになりました。MVPという勲章もほしいと思いましたが、悪役でも絶対に人を感動させる試合をしよう、そんなレスラーになろうと思えました。悪役になれて言われ、辞めていたら、その後的人生はなかったんですよ。配られたカードで勝負していたから、世間の皆さんの、悪役を見る目が変わっていったんですね。そこから会社側も「悪役もお客さんをやるショーになる」と思いなおしてくれたのだと思います。その後、アジャオさんと私の試合がメインイベントになり、全日本プロレスの方たちからも認められるようになりました。

親戚すらも、本当に悪い人になってしまったと思われていた頃、髪の毛を頭半分剃られたことが週刊誌に掲載されてしまい、そうしたら親がビールケースをもって会社に「ここまでしたんだから、よろしく」という意味で挨拶に来てくれたんですね。娘がこのような待遇で、親なげに怒るのだらうなと思っていたのですが、次の日に会社から「両親からお歳暮を手渡してもらったよ」と報告され、私にも会わずに両親は帰ったのですが、陰で応援してくれているのだなあという気持ちが伝わり嬉しかったです。

悪役になり続けていたから、日本で誰もとったことがないベルトを獲得することができたんですね。私は女子プロレス界のために何ができるかを考え、後輩が世界に行くための絆をつくっておこうと思いメキシコ、アメリカでプロレスを始めました。最終的にはチャンピオンベルトを獲得させていただきました。今でもベルトを獲得した日本人は私しかいません。

プロレスが好きだったし、いつ死んでもいいと思っていたので、金網デスマッチではギロチンという大技を実行しました。練習でも恐くてできず、背骨がつかいで死ぬかなと怖かったのですが、誰もやったことのないことをしないと、お客さんも認めてくれなかったんですね。あの時はその技で勝ちました。

人生の中で命を懸けた仕事をできたことがいい経験になり、そこまでプロレスが好きになったことが幸せですね。逆境があるほどがんばろうと思うし、あきらめずに続けてこれたのが私の人生で唯一誇れるところですね。アメリカでのベルトを獲得した頃は、本当にプロレスを楽しみながら勝ちました。15歳から15年間続けて、30歳で引退しました。本日はありがとうございます。

中野様、卓話 ありがとうございます!



スマイル

大貫等ガバナー補佐様 一年間、たいへんお世話になりました。
吉川会員 工場見学、ありがとうございます。
小林邦彦会員 結婚のお祝い、ありがとうございます。
村岡会員 甲子園勝利、おめでとうございます!
岡岡会員 娘が結婚しました。結婚祝い、ありがとうございます。
久保田会長/樋口幹事/藤村副会長/須田副幹事/岡野会員/
大塚信郎会員/齋藤重美会員/井上会員/萩原会員/尾花会員/
大木会員/名取会員/大塚崇行会員/島村会員/齋藤博重会員/
長沼会員/門崎会員/春日会員/小林裕一郎会員

出席	会員数	38	出席数	25
欠席	欠席数	13	(%)	65.79
前々回確定修正(%)		100.00	欠席数(M-U)	0

第2688回 例会 職業奉仕 移動例会 会社見学 職業奉仕委員会: 門崎由幸委員長

2017. 6. 1 上尾を代表する企業、UDトラックス(株)様の会社見学にお訪ねしました。清潔で快適な新社屋で、会社沿革や技術について勉強し、ハイテクが駆使された最新大型トラックを試運転させていただき、乗り心地も最高でした! 野瀬会員、ありがとうございます!

